

# 平成26年度 第2回 男女共同参画懇話会 議事要旨

日時	平成26年8月19日(火) 9:00~12:00
場所	市役所 東館2階 会議室8
出席者	委員…三和、加藤、緒方、具、斎藤、田中、三輪、望月、吉川(欠席…村瀬) 事務局…近藤課長、糸課長補佐、矢取係長、浦主査
傍聴者	なし

## 1 あいさつ

三和会長よりあいさつ

## 2 議題

### (1) 第3次とよあけ男女共同参画プラン(基本目標Ⅲ 生涯にわたる安心・安全な生活の確保)

#### Ⅲ生涯にわたる安心・安全な生活の確保 1次世代育成支援 (1) 総合的な子育て支援

(主な意見)

- ・大きい子支援がない。小学校から中学校まで範囲にしても良いのではないかな。
- ・大きい子の学童のような居場所のことについて検討
- ・母親に限定しない。父親も悩んでいるかもしれない。保護者とするのが良いのではないかな。
- ・居場所。話に行ける場所が必要
- ・子育てを問題、課題と言わず、子育てが楽しいとなるような取り組みが必要。
- ・当事者で抱え込むと、大したことがないことでも、深く悩んでしまうことがある。そのため経験者と話す機会があると良い。
- ・どの施設も男親が行きにくい。児童館も同様。男親しか来ない日などの企画を検討してはどうか。
- ・三世代がつながる子育てをする。祖父母世代の知恵を孫世代に伝えることが大切。
- ・豊明の一人親世帯を調べて欲しい。(約434。内男親世帯22)
- ・安城市の子育て支援センターの育メン事業は参考になるのではないかな。
- ・東郷町の子どもを対象にした出会いや活動の場の提供は参考になるのではないかな。
- ・家庭の貧困、女性の貧困の被害を受けている子どもたちの支援を視野に入れてはどうか。

#### Ⅲ生涯にわたる安心・安全な生活の確保 1次世代育成支援 (2) 子どもへの虐待防止

- ・児童虐待防止相談窓口は設置されているのであれば、「充実」としてはどうか。
- ・豊明市では家庭相談員が二人いる。
- ・法務局実施のSOSミニレターは、事業内容としては良いものだと思うので参考にしてはどうか。
- ・東郷町の子どもを対象にした相談窓口設置の取り組みが参考になるのではないかな。

- ・更なる情報の発信、浸透が必要ではないか。
- ・保護者、学校の情報共有が大切。
- ・虐待が起きるメカニズムを分析し、初期段階で芽を摘むのが良いのではないか。予防教育が重要。

### Ⅲ生涯にわたる安心・安全な生活の確保 2 高齢者・障害者支援 (1) 高齢者・障害者福祉の充実

- ・介護者だけでなく、被介護者の権利についての取り組みも必要。
- ・人間の尊厳がお互いわかるようにしたい。介護者も被介護者も。自分自身がまず知ることが大切
- ・高齢者支援に偏っており、障害者についての取り組み、視点が抜けてしまっている印象があるので、障害者支援について何らかに記載しておく必要がある。

### Ⅲ生涯にわたる安心・安全な生活の確保 2 高齢者・障害者支援 (2) 過重負担の解消

- ・施策の記載にあっては、東郷町などのように、わかりやすい内容を記載していくことが必要。

### Ⅲ生涯にわたる安心・安全な生活の確保 3 心と身体健康支援 (1) 健康維持支援

- ・性差医療の推進は、もう必要ないのではないかという意見と、まだまだ不十分という意見あり。
- ・健康診査という専門用語は使わない方がよい。わかりにくい。他市町の計画は、豊明市ほど使っていない。
- ・メンタルヘルス、心の部分に関する支援を加えても良いのではないか。

### Ⅲ生涯にわたる安心・安全な生活の確保 4 社会的支援の拡充 (1) 災害時における女性等への配慮

- ・災害時の障害者への視点も必要。
- ・避難者の把握の際に、障害をはじめとした配慮が必要な情報を把握することが必要。

### Ⅲ生涯にわたる安心・安全な生活の確保 4 社会的支援の拡充 (2) 外国人女性に向けた支援

- ・国際交流協会への支援を行うのが良いのではないか。
- ・生活支援という言葉が良くない。具体的に何の生活支援なのか。男女共同参画の計画にふさわしいところに特化してはどうかと感じる。
- ・学齢期の支援が大切。
- ・生活習慣、学習支援は、一部小中学校で行っている。
- ・外国人女性と書いているが、女性という施策ではない印象を受ける。
- ・国際結婚に関する視点も必要ではないか。
- ・相談窓口というより相談仕分け窓口が必要。

## 3 その他

- ・今回は、8月25日午前9時から実施。基本目標Ⅳを中心に行う。